

十六銀・東濃信金・中京院大・中京高 地方創生で連携協定



協定書を掲げる出席者＝瑞浪市土岐町、
中京学院大瑞浪キャンパス

十六銀行と東濃信用金庫、中京学院大学、同大付属中京高校は7日、瑞浪市土岐町の同大瑞浪キャンパスで「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を結んだ。それぞれの資源を活用し、人材育成など新たな地域活力の創出を目指す。

締結式では、協定書に署名した中京学院大の長野正学長、中京高の松下邦雄校長が「金融機関との関係が密になることで研究や学習の充実につながる」と期待。十六銀の秋葉和人取締役常務執行役員と東濃信金の佐藤昌希常務理事は「若者定着や活性化につながる取り組みを着実に進めた」と語った。

十六銀と東濃信金は昨年3月に地方創生の包括連携協定を締結。今回、東濃地域の総合学園と手を結び、生涯学習や地域連携などで地域の若手リーダーの育成を支援する。具体

(松尾法尋)